

さらら新聞

2021年1月
第8号
発行さらら仁川公益施設

新年のご挨拶

謹んで新春のお喜びを申し上げます。いつもさらら仁川公益施設をご利用いただき有難うございます。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、長期の臨時休館を余儀なくされ、皆様の教室活動や各種行事が中止となる残念な結果となりました。その中で、6月からソーシャルディスタンス・換気・消毒や各部屋の定員を減らすなどの対策を講じて再開ができました。皆様方には、大変ご不便をおかけして申し訳なく存じますが、安全・安心を優先して運営をおこなっていることに、ご理解ご協力いただき本当に感謝申し上げます。さて、いつ収束するかわからないコロナ禍の制限された社会生活の中で、新しい生活様式を模索して日常を過ごさなければならぬことは大変だと思います。そのような中ではあります、新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますことを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

第76回 さらら寄席開催

12月12日(土)に「第76回 さらら寄席」を、感染症拡大防止の為、ご来場者様にはマスク着用・ソーシャルディスタンス・検温にご協力いただきながら開催しました。今回の出演者は、月亭秀都さん・桂まん我さん・桂歌之助さんで、会場は爆笑の連続で、大変盛り上がりおりました。次回の「第77回 さらら寄席」は3月6日(土)に開催予定です。前売券の発売は2月1日9時からとなります。(電話予約も同日より可能)



セミナー 悪質商法に だまされないために

12月14日(月)に「セミナー 悪質商法にだまされないために」を開催しました。宝塚市社会福祉協議会小林地域包括支援センターから社会福祉士3名を講師に迎えお話をいただきました。セミナーの参加者は40名で、皆さん熱心に聞いておられました。セミナー終了後に実施したアンケートには、「大変参考になった」「クーリングオフについての内容が良くわかった」などの感想が寄せられました。今後さらら仁川公益施設では色々なセミナーを開催致しますので是非ご参加ください。



毎年恒例 しめ縄作り開催

12月26日(土)にしめ縄作りを開催しました。兵庫県立奥猪名健康の郷からお越し頂いた講師のご指導により、悪戦苦闘しながらも参加者の皆さんは立派なしめ縄を作られていました。

スタッフの おすすめコーナー

「チヨロギ」って何？おせち料理に入っている「チヨロギ」ご存じですか？黒豆に添えられる事が多いですが、お正月に「チヨロギ」を食べない地域もあるため、知らない人もいるかもしれません。一見、昆虫のようにも、巻貝のようにも見える独特な形をしています。見た目は・・・ですが、シソ科の植物でユリ根のような食感です。「長老木」「長老喜」「長老貴」「千代呂木」の字があてられ、長寿を願う縁起の良い「チヨロギ」は、おせち料理にぴったりの食材なのです。お試しあれ。



コラム

1月8日は「一(イチ)か八(ハチ)か」にかけて、勝負の日とされています。もし今何か迷っているのであれば、この日に一歩踏み出す勇氣がもらえるかも・・・。